

- Kioicho Office: 14F Kioicho Bldg., 3-12 Kioi-cho, Chiyoda-ku, Tokyo 102-0094
 - Ichibancho Office: 2F Ichibancho Daini TG Bldg., 2-2 Ichiban-cho, Chiyoda-ku, Tokyo 102-0082
 - Kansai Office: K805, Knowledge Capital, Grand Front Osaka, 3-1 Ofuka-cho, Kita-ku, Osaka 530-0011
- www.japantimes.co.jp

ニュースリリース

2019年11月26日

株式会社 ジャパンタイムズ

Japan Times Satoyama 推進コンソーシアム・志摩市主催 第 2 回 Satoyama 実践者交流会（延期開催） 『SDGs を里山里海で考える』申し込み受付中

Japan Times Satoyama 推進コンソーシアム（代表：末松弥奈子、株式会社ジャパンタイムズ 代表取締役会長）は三重県志摩市と共催し、2020年2月23日（日）、24日（月・祝）に『第2回 Satoyama 実践者交流会（延期開催）』を開催します。（本イベントは2019年10月13日に行われる予定でしたが、台風19号の影響により延期開催となります。）

今回は2015年の国連サミットで採択された「持続可能な開発目標（SDGs）」に焦点を当て、『SDGs を里山里海で考える』をテーマに、藻谷浩介氏の基調講演や、鈴木英敬知事、津田祐樹氏がそれぞれモデレーターを務めるパネルディスカッション、また各地で地域全体の活性化に寄与する実践者の皆さんや高校生に里山里海の視点からその活動や成果を共有いただきます。

2013年に出版された『里山資本主義』著：藻谷浩介・NHK 広島取材班（角川新書）。自然由来の資源に、地域で暮らす人々の手で新たに交換可能な価値を与え、安心して将来性のある地域社会を作るといった新しい資本主義のあり方です。出版から7年、今では各地域の実践者の手により自然環境の中の様々な未活用資源が活かされ、雇用を生み、地域全体の活性化に繋がる事例が増えています。その成果を実践者同士で収集し、共有し、発信することで、その活動を持続可能で価値の高いものにするべく2017年には周防大島、2018年には神石高原町にて Satoyama 実践者交流会を開催。今回は三重県志摩市で開催いたします。

【概要】

- 日時：** 2020年2月23日（日） 13:30-18:00（予定）
2020年2月24日（月・祝） 9:00-11:30（予定）
- 会場：** HOTEL & RESORTS ISE-SHIMA（三重県志摩市磯部町の矢字笠取 939-6）
- 主催：** Japan Times Satoyama 推進コンソーシアム、志摩市
- 協力：** 三重県
- 後援：** 総務省・経済産業省・環境省・全国知事会・全国市長会・全国町村会
※後援申請中： 農林水産省
- 申込み：** <https://satoyama-jissensha2.peatix.com>

*宿泊・懇親会はイベントチケット購入とは別に予約が必要となります。

- Kioicho Office: 14F Kioicho Bldg., 3-12 Kioi-cho, Chiyoda-ku, Tokyo 102-0094
 - Ichibancho Office: 2F Ichibancho Daini TG Bldg., 2-2 Ichiban-cho, Chiyoda-ku, Tokyo 102-0082
 - Kansai Office: K805, Knowledge Capital, Grand Front Osaka, 3-1 Ofuka-cho, Kita-ku, Osaka 530-0011
- www.japantimes.co.jp

プログラム内容（予定）

<2020年2月23日（日）1日目>

「Satoyama 実践者交流会」及び「懇親会」

- 受付開始（13:00～）
- 開会（13:30）
- 開会挨拶 末松弥奈子（当コンソーシアム代表／ジャパンタイムズ代表取締役会長）
- 開会挨拶 竹内千尋市長（志摩市）
- パネルディスカッション①「里山里海×海洋保護」
 - モデレーター：津田祐樹氏（株式会社フィッシャーマン・ジャパン・マーケティング COO）
 - パネリスト：瀧口博明氏（国連大学サステイナビリティ高等研究所 プロジェクトディレクター）
田中丈裕氏（NPO 里海づくり研究会議 理事・事務局長）
新井圭織氏（海女／三重県漁村女性アドバイザー）
- パネルディスカッション②「里山里海×地産地消」
 - モデレーター：鈴木英敬氏（三重県知事）
 - パネリスト：樋口宏江氏（志摩観光ホテル 総料理長）
浜田吉司氏（株式会社マサグループ本社 代表取締役社長）
近藤百氏（愛農学園農業高等学校 教諭）
- 実践者（三重県）の取組発表「里海に生き、生かされる」
橋本純氏（友栄水産 まるきんまる船長）
- 休憩
- 地元高校生（志摩市）による取組発表「志摩市を元気に！！」
私たち チーム『ボニータ』の活動
三重県立水産高等学校（水産資源科アクアフードコース）
- 高校生発表の講評および感想 竹内千尋市長（志摩市）
- 基調講演「持続可能な未来を里山里海から」
藻谷浩介氏（当コンソーシアム アドバイザー／日本総合研究所 調査部主席研究員）
- Japan Times Satoyama フォトコンテストアワード 2019 受賞発表
- 閉会挨拶
- 閉会
- 懇親会（18:30～20:30）

*プログラムは予告なく変更になる場合がございます。予めご了承ください。

*実践者交流会のお申し込みは下記 URL から
<https://satoyama-jissensha2.peatix.com>

- Kioicho Office: 14F Kioicho Bldg., 3-12 Kioi-cho, Chiyoda-ku, Tokyo 102-0094
 - Ichibancho Office: 2F Ichibancho Daini TG Bldg., 2-2 Ichiban-cho, Chiyoda-ku, Tokyo 102-0082
 - Kansai Office: K805, Knowledge Capital, Grand Front Osaka, 3-1 Ofuka-cho, Kita-ku, Osaka 530-0011
- www.japantimes.co.jp

<2020年2月24日(月・祝)2日目>

「志摩市スタディツアー」

- 集合(8:45) ※集合場所: HOTEL & RESORTS ISE-SHIMA のロビー
 - ・有限会社佐藤養殖場
 - ・横山展望台
 - ・さとう製炭工房
- 解散(11:30) ※解散場所: 近鉄志摩線「鵜方駅」

▼「宿泊」および「懇親会」の予約について

*宿泊・懇親会はイベントチケット購入とは別に予約が必要となります。

詳細は以下 URL を参照ください。

<https://satoyama-jissensha2.peatix.com>

▼ 会場アクセス

▽ 電車でお越しの場合

最寄り駅の近鉄志摩線「志摩磯部駅」の送迎車両乗り場よりホテルの送迎バスがあります。

▽ 送迎バス

【行き】志摩磯部駅の送迎車両乗り場 ⇒ Hotel & Resorts ISE-SHIMA

① 2020年2/23(日) 11:20 発 ② 2/23(日) 12:40 発

【帰り】Hotel & Resorts ISE-SHIMA ホテル玄関前 ⇒ 志摩磯部駅

① 2/23(日) 18:15 発(実践者交流会終了後)

② 2/23(日) 20:45 発(懇親会終了後)

▽ お車でお越しの場合

「HOTEL & RESORTS ISE-SHIMA」の駐車場に駐車してください。

■ Japan Times Satoyama 推進コンソーシアムについて

【活動指針】

1. 里山資本主義の実践者を支え、つなぎ、増やしていき、その活動を持続可能なものにしていくこと。
2. 里山資本主義が、マネー資本主義のオルタナティブな選択肢として機能するようにすること。
3. 里山資本主義への支援や関与が、企業や自治体等の国内外での価値を高める環境をつくること。

【公式 URL】 <https://satoyama-satoumi.net/>

※里山資本主義とは、マネー資本主義をメインテーマとして尊重しながらも、お金の依存しない経済システムをサブシステムとして構築しようとする考え方です。海や山などの自然、地域における人間関係など、お金では買えない資産を大切に、同時に現在のテクノロジーを最大限に活用することで、お金だけに頼らない社会、人々の暮らしに「金銭換算出来ない価値」を生み出す社会を目指します。

- Kioicho Office: 14F Kioicho Bldg., 3-12 Kioi-cho, Chiyoda-ku, Tokyo 102-0094
 - Ichibancho Office: 2F Ichibancho Daini TG Bldg., 2-2 Ichiban-cho, Chiyoda-ku, Tokyo 102-0082
 - Kansai Office: K805, Knowledge Capital, Grand Front Osaka, 3-1 Ofuka-cho, Kita-ku, Osaka 530-0011
- www.japantimes.co.jp

【本件に関する問い合わせ先】

株式会社ジャパントイムズ

<プレス関係の問い合わせ>

経営推進部（佐々木・熊野）

E-mail: pr@japantimes.co.jp

TEL : 050-3646-0123（代）

<イベントに関しての問い合わせ>

Japan Times Satoyama 推進コンソーシアム事務局

E-mail: satoyama@japantimes.co.jp

TEL: 050-3646-9001

URL : <https://satoyama-satoumi.net>